

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるアカシオ サングイネアが最大0.04細胞/ml、プロロセントラム属が最大0.01細胞/ml確認されました。また、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大0.11細胞/ml確認されました。今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	アカシオ サングイネア	ギムノディニウム カテナータム	プロロセントラム 属
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)			
藻津①(別図⑨) 採水時間 09:25 透明度 - m	5.0	17.8	34.7	6.5	0	0	0
大島中央①(別図⑤) 採水時間 09:35 透明度 - m	10.0	17.7	34.7	6.0	0	0	0
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 09:41 透明度 - m	5.0	17.7	34.7	6.6	0	0	0
栄喜奥(別図②) 採水時間 10:02 透明度 - m	10.0	17.4	34.6	6.7	0.04	0	0
青瀬山(別図③) 採水時間 10:10 透明度 - m	5.0	17.2	34.5	6.8	0.01	0.11	0
弘浦②(別図①) 採水時間 10:24 透明度 - m	10.0	17.8	34.6	6.6	0	0	0.01

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。